

# 令和元年度福島県後発医薬品研修会 開催要領

近年、医療の場への「フォーミュラー」の導入が話題となっております。フォーミュラーとは、医薬品の有効性や安全性などを科学的根拠と効率性を総合的に評価し、医療機関や地域ごとに策定する医薬品の使用指針であり、良質で適正な価格を維持した標準的薬物治療を推進することを目的としています。

平成29年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」においても、「令和2年9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とする」という目標が設定され、医療費の適正化及び薬剤の適正使用が求められています。

このような実情を踏まえ、県では、医療従事者を対象として、有効性や安全性だけではなく、医療経済的な面から、フォーミュラーの影響や、今後の在り方に関する研修会を開催します。

- 1 日 時  
令和2年3月7日（土）18：30～21：00
- 2 場 所  
とうほう・みんなの文化センター 小ホール  
（福島県福島市春日町5-54）
- 3 主 催  
福島県
- 4 対 象  
県内の医療機関や薬局等に従事する医師及び薬剤師  
県内の医学部や薬学部の学生及び大学関係者  
その他医薬品関係者
- 5 定 員  
300名程度
- 6 参加費  
無 料
- 7 申込み方法  
別紙「参加申込書」を令和2年2月14日（金）までに薬務課へFAX又はメールにてお送りください。
- 8 送付先  
F A X 024-521-7992  
メー ル yakumu@pref.fukushima.lg.jp

## 9 プログラム

18:00		開場
18:30~18:35	5分	開会・挨拶
18:35~18:45	10分	講演 「福島県の現状及び全国健康保険協会福島支部の取り組み」 講師 全国健康保険協会福島支部 企画総務部長 菅原 裕宏 氏
18:50~20:50	120分	講演 「新しい医薬品使用の潮流 —地域フォーミュラーの意義と方法論—」 講師 東京大学大学院医学系研究科 地域医薬システム学講座 特任教授 今井 博久 氏
21:00		閉会（アンケート回収を含む）

## 10 その他

- (1) 文化センターに駐車場（約450台分）はございますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- (2) 研修会后、アンケートを回収しますので、ご協力をお願いいたします。

